

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金、普通預金、未収入金、未収会費、前払金、前払費用、立替金、仮払金、未払金、預り金、前受金、仮受金及び退職給与引当金を含めることにしている。

前期末及び当期末残高は下記3. に記載の通りである。

2. 資金の範囲の変更

資金の範囲の見直しを行った結果、棚卸資産を含めないこととした。

当該変更に伴う前期繰越収支差額調整額の内訳は下記3. に記載の通りである。

3. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科目	前期末残高			当期末残高
	調整前	調整額	調整後	
現金	47,182		47,182	64,359
普通預金	11,747,717		11,747,717	10,135,699
未収入金	16,345,921		16,345,921	946,447
未収会費	3,491,200		3,491,200	4,021,200
棚卸資産	916,618	-916,618	0	0
前払金	250,950		250,950	270,000
前払費用	270,000		270,000	23,100
立替金	31,405		31,405	0
仮払金	284,910		284,910	0
合計	33,385,903	-916,618	32,469,285	15,460,805
未払金	14,951,514		14,951,514	1,445,754
預り金	412,261		412,261	132,905
前受金	1,801,971		1,801,971	1,205,046
退職給与引当金	100,000		100,000	50,000
合計	17,265,746	0	17,265,746	2,833,705
次期繰越収支差額	16,120,157	-916,618	15,203,539	12,627,100